

# 第14回全国高等学校選抜ラグビーフットボール大会

## アウトリーチプログラム 実施報告

関水 康成

日本ラグビーフットボール協会

アンチドーピング委員

スポーツファーマシスト



平成25年6月21日

# アウトリーチとは？

公的・公共機関が行う普及・出張サービス

## J A D A や N F が行うアウトリーチとは？

ドーピング防止のための教育・啓発活動

### 【本日の内容】

- ①実施概要（目標・配布資料・方法・報告）
- ②J A D A および関係各所の調整
- ③J A D A とのコラボレーションのメリット



## 【実施概要】

大会開催期日：平成25年3月30日～4月7日

実施日：平成25年3月30日（土）～31日（日）2日間  
→開会式当日で多くの参加者が見込まれる

実施場所：埼玉県熊谷ラグビー場Aグラウンド  
(メインスタンド入口)

実施人数：日本協会アンチドーピング委員6名 + 薬学部学生2名  
(内、スポーツファーマシスト4名)



## 【実施目標】

- ・「アンチドーピング活動」について認知してもらう。
- ・アンチドーピングに関する知識と正しい情報の入手先等を伝える。

## 【参加者数】

参加者総数：392名（3/30：220名、3/31：172名）

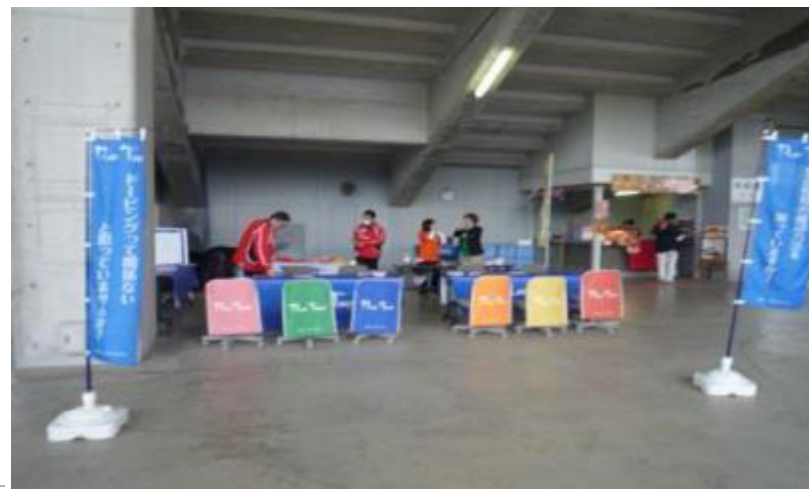
- ・ 3/30（競技者：205名、チーム関係者：8名、父兄：3名、その他：4名）
- ・ 3/31（競技者：129名、チーム関係者：11名、父兄：23名、その他：9名）

## 【参加者への配布資料】

- ・ アンチドーピングクイズ ～ようこそPLAY TRUE FAMILY～  
（JADA）\*配布資料参照
- ・ ドーピング防止ガイドブック（JADA）\*配布資料参照
- ・ ノベルティー ： カラーバンド（JADA） ピンバッジ・ボールペン（JRFU）

## 【実施方法】

- ・ 大会代表者会議に出席し、活動の告知、及びチーム関係者に学生への参加協力を要請する。
  - ・ 役割分担の確定（勧誘・受付・質問対応）
  - ・ ブースで回答してもらおうクイズカテゴリーについて  
競技者：STEP②  
チーム関係者：STEP②③  
父兄：STEP①
- 回答の確認、ガイドブックを配布し解説・説明
- 質問の確認（相談）
- ノベルティー配布
- 終了（1組5～10分）



## 【活動報告】

- ・昨年度の活動を踏まえ、積極的な声かけの結果、大会参加全校の関係者にブースに立ち寄っていただくことが出来た。
- ・参加者の多くは「ドーピングという行為（禁止されている物質を使う事等）」についての知識はあった。
  - 自分自身が検査を受ける認識は皆無であった。
- ・昨年、同大会に参加した選手が現日本代表遠征に参加している現況、高校生の現段階から「競技者として日常生活で気をつけなくてはいけない事」をドーピング防止ガイドブックを用いて説明した。
  - 禁止物質及び方法は毎年更新されることを説明した



## - J A D A および関係各所との調整等-

### ▶ 事前準備

- ▶ アウトリーチの実施日の決定（J R F U 及び大会本部） 3 ヶ月前
- ▶ J A D A 主催アウトリーチに見学参加（J A D A）
- ▶ 使用する教材及び備品の数量と納品日の確認等（J A D A）  
→ 事前配送されるため保管場所を確認（大会本部）

### ▶ 実施当日

- ▶ 大会代表者会議にて挨拶および協力要請（大会本部、各チーム監督）
- ▶ ブースの確保（大会本部）
- ▶ 備品（テーブル・椅子等）のセッティング（大会本部）
- ▶ スタッフと分かるようウィンドブレーカー着用（J R F U）

### ▶ 撤収及び資材返却等

- ▶ 資材返却（テーブル、イス等）及び終了報告（大会本部）
- ▶ 資材返却（J A D A）及び実施報告（J R F U）



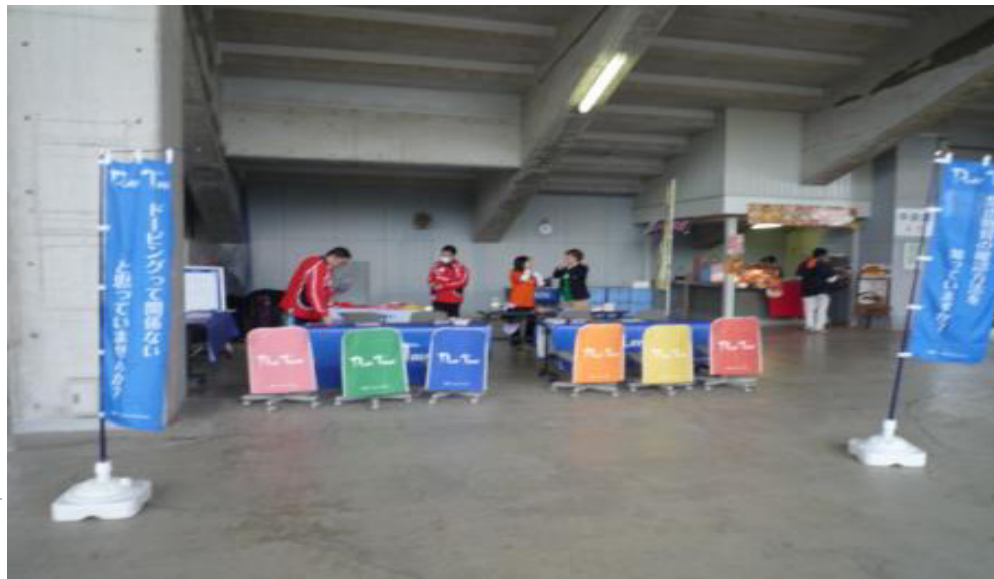
## - J A D A とのコラボレーションによるメリット -

### ▶ 教育資材提供

- ▶ 競技・教育レベルに応じた資材提供を受けられた。  
→ 昨年は J R F U 単独での開催の為、大型 T V、 P C 等をレンタルしたため費用負担が大きかった。

### ▶ 備品提供

- ▶ 机カバー・チェアカバー・幟などの備品でアウトリーチ活動のブースをアピール出来た。





今後ともよろしくお願いいたします。

日本ラグビーフットボール協会  
アンチドーピング委員会

